

気軽に立ち寄れるコミュニティ空間の提供

～昼はオープンカフェでランチ、夜はお酒を飲みながらジャズを聴く

新潟市古町七番町商店街振興組合

機関名	新潟市古町七番町商店街振興組合		
所在地	新潟県新潟市古町通八番町1436 山本ビル4階		
電話番号	025-223-6271		
地域概要	(1)管内人口 - 千人	(2)管内商店街数 - 商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 1商店街	(2)会員数 40商店	
	(3)空店舗率 0.5%	(4)大型店空き店舗数 店	
商店街の種類	1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成14年度 活性化対策事業
総事業費

コミュニティライブカフェ整備・運営事業
16,162千円

【事業実施内容】

1. 背景

(1) にいがたTMO構想

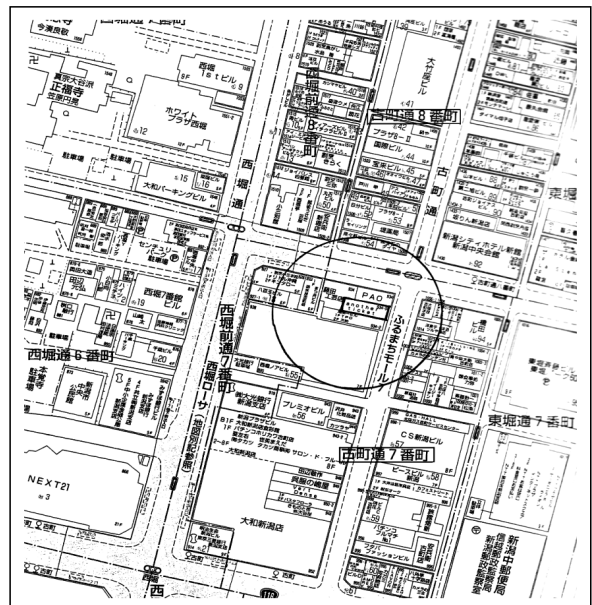
新潟市は、中心市街地における商業集積の地盤沈下が大きな課題となっていた。

そこで「にいがたTMO構想（平成13年3月策定）」では、古町地区と万代地区等を中心とする商業コア地区の回遊性向上を図ることが、中心市街地活性化のための最重要課題の1つであると位置づけ、複合的に活性化事業を展開している。構想に基づいて、商業者や市民のニーズが高く、かつ、着手しやすいソフト事業を多様に展開することによる相乗効果も狙いとしている。

(2) コミュニティ機能

TMO構想の中には、コミュニティ機能を備えた「ミニ劇場」的なものを中心市街地内に設置することが含まれている。そして、どの商店街でこの事業を実施するかを検討し、立地選定を行った結果、古町七番町商店街に設置することとなった。

同商店街内に空き店舗となっていた大型商業施設（旧カミーノ古町）は、平成16年4月か



古町地区とライブカフェの位置

新潟市古町七番町商店街振興組合

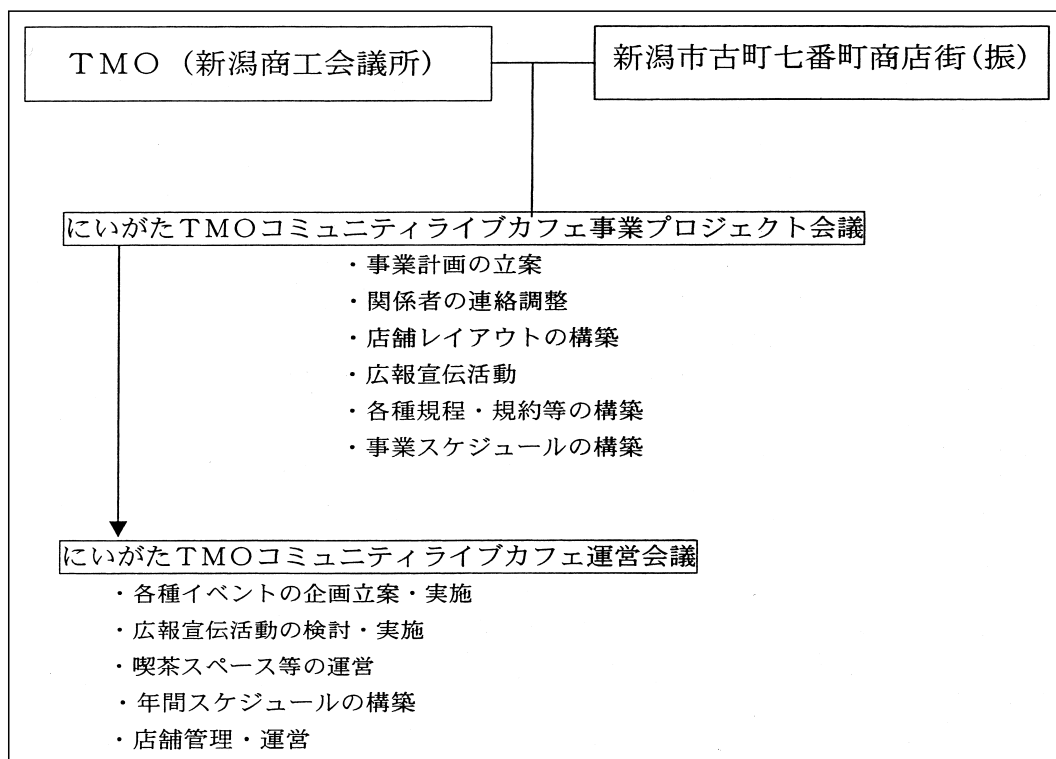
ら専門学校の入居が決まっていた。国際音楽・エンターテイメント、ブライダル、映像など、新設・移転の4つの専門学校が7階建てのビルを埋め、計1,600人の専門学校生が通う予定である。その2件隣の建物（旧ファッションビル）が空き店舗となっており、コミュニティ施設を設置するには手ごろであったことと、商店街振興組合も前向きで主体的な活動の実施が可能であることが選定の理由である。

そこで、平成14年度事業として、市民や専門学校生が気軽に音楽を演奏できる「コミュニティライブカフェ」を開業することとなった。これにより、文化・教養、エンターテイメント性を向上させ、コア地区に位置づけられている古町地区の魅力向上で再来を促し、賑わいの創出と中心市街地の活性化を図ることを目的としている。

2. 事業内容

(1) 運営体制

にいがたTMO「コミュニティライブカフェ事業」を実施するにあたっては、TMOの下部組織として新潟古町七番町商店街振興組合のメンバーを中心とするプロジェクト会議および運営会議を設け、運営の円滑化を図るものとする。



にいがたTMO「コミュニティライブカフェ事業」運営フロー

(2) 事業内容

コミュニティライブカフェ名称	アナザーチケット
施設概要	1階オープカフェ 2階イベントスペース（ライブステージ）
オープン日	平成14年8月3日（土）

1) 企画運営

商店街組合内の運営委員会で企画の提案も行うが、実際の企画運営は1階のカフェ部分も含めて民間の広告代理店業者に委託している。

2) 各種イベントの実施

- ①商店街が自ら行うイベント（売り出しセール、実演販売等）
- ②観光物産イベント（県内外）などの誘致
- ③音楽会、演芸（漫才、落語等）、演劇、絵画の展示会等

3) イベント・物販スペースの貸し出し

市民に趣味（民謡、ダンス等）の発表の場としてスペースを提供する。イベントの内容に特に規制は設けていない。利用料金は1日5万円を基準としているが、入場料の徴収の有無、実施内容等に応じて検討し、決定している。

ただし、入場料無料で実施する場合でも、イベントスペースのバーカウンターでワンドリンクは注文することとしている。

4) サロンスペース

部分的運営を専門会社にお願ひし、商店街はオリジナルメニューの販売および休憩スペースの運営等を行う。

5) その他

古町どんどん、食の陣等の各種商店街イベント等と連携し、スペースを提供するなどして利便性、回遊性を高める。



正面（上）と1階カフェ（右）

【効 果】

ライブには多数の集客があった。客層の大半は新潟市内の在住者で、それぞれのライブ出演者の固定ファン層が来場した。例えば、週1回のジャズ演奏の日はジャズファンが集まり、「なまら」（お笑い集団）の出演日には、そのファンが来場するなど、それぞれの固定ファン層を取り込めたようである。

【課題・反省点】

(1) 集客面

一番の課題は、「広報」である。当初は、ライブを目当てに来街した人が、ついでに商店街で買物をするという集客力アップが狙いのひとつであったが、そこまでの集客には至っていない。商店街入口のイベント案内板に当月のイベントスケジュールを掲示したり、TMOがもっているラジオ番組で情報発信したりを実施した。しかし、出演者の固定ファン以外の人、新潟市外の人にアピールするまでには至っていない。

(2) 運営面

1階のオープンカフェコーナーは、イベント企画を得意とする広告代理店業者が運営しており、専門の飲食業者ではないため「喫茶経営」のノウハウが乏しい。接客やメニュー構成、什器配置などに工夫が必要である。

2階のライブイベントスペースは、どうしても夜間の使用が大半であり、空いている昼間の有効活用策を考える必要がある。

(3) 収益面

収入源はオープンカフェ、イベントスペース使用料・ドリンク料のみである。新潟市内でも家賃相場の高い地域であるため赤字状態にあり、収入を上げなければならない。隣接地の音楽専門学校の開講を心待ちにし、それまでつなげるよう売上向上を図る。

【教訓】

商店街組合の中には、ライブカフェの運営に自分たちが関わっているという意識の高い組合員もいるが、全く意識していない組合員も少なからずいる。

商店街全体が、「ライブカフェを流行らせることが自分たちの商売にも結びつく」という認識のもと、コンセンサスを取りあって運営できるようにならなければならない。そうした意味でも、カルチャーセンター的な利用など、各商店の人たちがもっと利用するようになると良い。

3月 March another Live Cafe

日曜日
ひなた Live
 16:00 START 入場料 ¥500- 1オーダー制
 日曜の午後4時はアナザーチケットに集合。

月曜日
Blues Session Night
 19:00 START
 ブルースに限らずジャズでもフォークでも何でもOK! あなたの出演まっています。

水曜日
JAZZ NIGHT
 5日「未定」 START/20:00 ~
 12日「榎本くみこ」 入場料 ¥2,000-
 19日「おがわさつき」 (ワンドリンク付き)
 26日「AYACO」
 毎週々魅惑の女性ボーカリストのライブをお楽しみ下さい。

金曜日
NAMARA プレゼンツ
 7日「ババママサウンドウィッチ」
 14日「NAMARA流就職ガイダンス」
 28日「俺達にはある〜
 高松宮記念1万円自腹勝負」
 入場料 ¥500- 1オーダー制
 3/16(日)「古町の正しい遊び方〜花柳界今昔」
 お茶(おまんじゅう付) コーヒー(ミニケーキ付)
 ■START / 15:00〜 本戸銭1,000円

SPECIAL LIVE
3/9(日) 下山武徳的夜会
 開場18:00 開演18:30
 前売¥3,000 当日¥3,500 ドリンクチャージ ¥300
 日本を代表するヘヴィメタルバンド「SABER TIGER」と
 DOUBLE DEALERのボーカリスト「下山武徳」のアコースティックライブ必見、必見です。

3/15(土) アカペラエンターテイメントグループ
ダイナマイトしゃかりきさ〜カス
 「新潟初上陸!しゃかりきでっせ〜!!」
 ■前売/¥2,000 ■1st 17:30 open 18:00 start
 当日/¥2,300 ■2st 20:00 open 20:30 start

4/4(土) ミスター・ビノマンリクオ Live
 前売¥3,500 当日¥3,800 ドリンクチャージ ¥300

4/19(土) 三浦和人 Live2003
 前売¥4,000 当日¥4,500 ドリンクチャージ ¥300

森岡 健イラスト展
 3/3(月)〜12(水)
 昼の2Fイベントスペースご利用下さい。
 各イベント企画ご検討の方、ご相談下さい。

ソフトドリンク 100円引き券
 このチケットを前持ち下さい。
 2003.2.28迄

furumachi community live cafe
another Live Cafe
 Another Ticket
 新潟市古町七番町
 TEL.025-222-0735

チラシ ~イベントスケジュール